

令和5年度 第1回嘉麻市文化財保護審議会議事録（要点筆記）

1. 審議会等の名称「令和5年度 第1回 嘉麻市文化財保護審議会」
2. 開催日時：令和5年9月22日（金） 13時30分～15時30分
3. 開催場所：嘉麻市役所 碓井総合庁舎 第1研修室
4. 公開又は非公開の別：公開
5. 出席者
委 員：松岡宏明（会長）、嶋田光一（副会長）、石瀧豊美、小林知美、長谷川清之、辻田淳一郎、竹川克幸、
執行機関：生涯学習課長：末永康洋、生涯学習課長補佐：上野智裕、文化財係長：松浦宇哲、
文化財係：尾方禎莉
6. 傍聴人数：0人
7. 次第
開会のことば
 1. 教育委員会あいさつ
 2. 人権研修「ヤングケアラー」について
 3. 会長あいさつ
 4. 議事・報告
 - (1) 令和5年度の主な事業について
 - (2) 嘉麻市文化財まちづくり推進団体認定申請について
 - (3) 第6次教育アクションプランについて
 5. その他
閉会のことば

【 会 議 録 】

○議事・報告

(1) 令和5年度の主な事業について

(事務局)

第5次教育アクションプランに基づき、「1. 郷土の歴史文化を守る事業」、「2. 郷土の歴史文化を伝える事業」、「3. 郷土の歴史文化拠点施設活用事業」の3事業について、進捗状況の報告を行った。

(審議会)

①収蔵資料台帳整備についての進捗状況、②作成予定の文化財マップの体裁、③『語り伝える戦争の話 記録集』の販売の有無、④You Tube 民話動画の制作方法や内容、⑤碓井郷土館ミニ企画展等の広報活動等についての質疑があった。

(事務局)

①については、碓井平和祈念館収蔵資料台帳がほぼ完備、それ以外は現在進行中であること、②については、A3 判カラー印刷で、旧市町単位で位置図と文化財の概要を掲載する予定であること、③については、一般販売を庁舎や公民館で行っていること、④については、文化財ボランティアの協力を得てスタッフで製作していること、⑤については、市のHP、SNSの活用のほか、地域のフリーペーパー等も利用していること等を回答した。

(2) 嘉麻市文化財まちづくり推進団体認定申請について

(事務局)

「嘉麻市文化財まちづくり推進団体認定規程」第4条第1項の規定に基づき、松岡氏庭園保存会の認定について諮問を行った。

(審議会)

①補助金交付を行う根拠法令、②団体認定に関する将来的な見通し等について質疑があった。

(事務局)

①については、認定団体への交付ができるよう「嘉麻市文化財保護事業補助金交付規程」の改正を行ったこと、②については、現在市内で活動している団体が他にも複数存在し、候補となり得ること、また必要に応じて補助金の予算要求を行うこと等を回答した。

(審議会)

審議の結果、松岡氏庭園保存会を当団体に認定することで満場一致した。

(3) 第6次教育アクションプランについて

(事務局)

令和6年度から実施する第6次教育アクションプランの内容を検討しており、「1. 郷土の歴史文化を守る事業」、「2. 郷土の歴史文化を伝える事業」、「3. 郷土の歴史文化拠点施設活用事業」の3事業について案を提示し、意見等を求めた。

(審議会)

①収蔵資料の集約に向けての廃棄資料の有無、②嘉穂ふるさと交流館における現況の収蔵資料数、③施設集約の今後の見通し、④文化財のリファレンス等についての質疑があった。

(事務局)

①については、「嘉麻市収蔵資料の整理・保管基準」を設け、資料の廃棄を行っていること、②については、およその概数を回答し、後日、改めて補足資料を提出すること、③については、新設の保管庫が必要であるとの認識で、当課として予算要求をおこなっていること、④については、近年リファレンスの内容が多様化していること等について回答した。

(審議会)

①については、資料廃棄にあたり廃棄の履歴を残すことの必要性、また、収蔵資料の整理に当たっては、漠然と行うのではなく、例えば年度ごとに特定の分野を定めて集中的に行うことや資料の活用方法を踏まえて整理を行うこと等の意見が出されたほか、過去年の展覧会、講座等で作成した資料をアーカイブ化して公開することの必要性等についても言及があった。

5. その他

事務局より市指定天然記念物である「千手小学校のケヤキ」の大雨被害について、現況の対応と今後の方針等について、報告を行った。